

(様式2(1))

事業所名 たのしい家武庫之荘

目標達成計画

作成日: 2025年 2月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2-2	・行事を行う際の人財不足、経費(案内等) 安全の為に人員配置 ・安価で行える行事、講習会等の立案、実施	・安価に行える行事や講習会を年間を 通して定期的に行うようにする。	・現在、地域包括支援センターなどを通じて、講 習会の実施を企画 ・ボランティア等も探し、小規模多機能型居宅介 護との合同での企画、実施予定	12ヶ月
2	8-7	・権利擁護に関して知っている職員が少ない ・専門用語も多く、職員も取り組むのが難しい ・常に使用しないので、研修を受けても忘れる	・職員一人一人にテキスト等を配布し、ある 程度みながら案内できるようにする。 ・管理者、ケアマネ、リーダーはある程度説 明できるようにする。	・講習会などを企画し、職員にも参加してもら うようにする。 ・習得に効果的な資料などを探し、職員一人一 人に配布する。	12ヶ月
3	49-22	・ギリギリの人員配置であり、外出支援が難しい ・中での転倒リスクが高い為、人員を割けない ・調理やトイレ介助、歩行介助に多くの時間が 掛かり、散歩の時間が取れない。	・5分だけでも、近くの公園に散歩に出かけ たりできるようにする。 ・業務を見直し、なるべく時間を取れるよう にしていく。(施設内の利用者に事故がない範 囲で)	・人員募集は常に行う ・家族様へ協力を仰ぎ、出かけてもらえるよう にする。 ・業務内容の見直しを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。